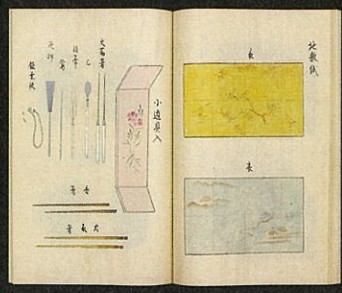


◎開館時間／午前9時～午後7時（*入場受付は午後6時30分まで）◎観覧料／一般300円、高校生200円、小・中学生100円、団体（20人以上）は各2割引

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
TEL 019-681-2100 <https://www.morifack.jp/>

もりおか歴史文化館
Morikawa History and Culture Museum 0855-0007

もりおかの家



1



2



3



4

令和4年
4 / 20 (水)
から
6 / 30 (木)

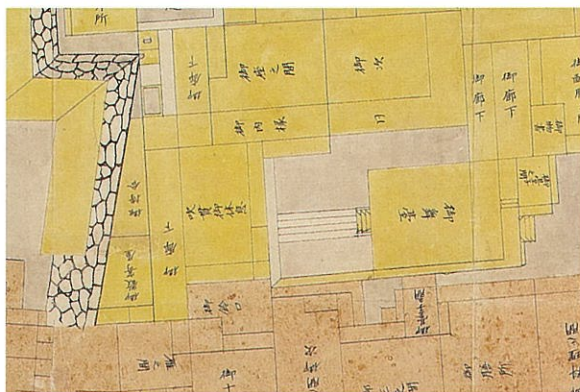
会場／
もりおか歴史文化館
2階企画展示室

企画展

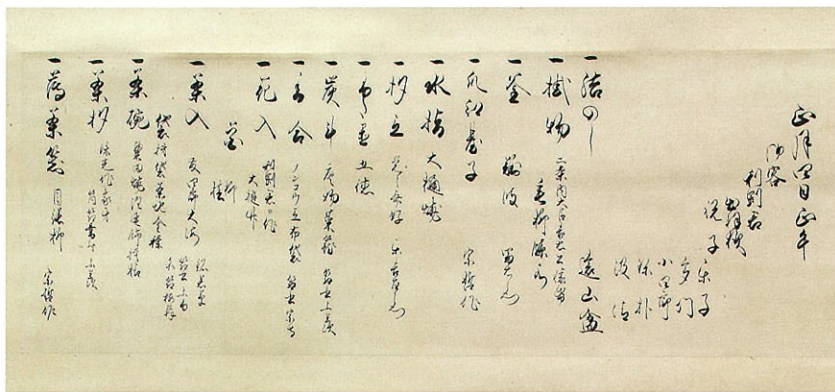
南部家のたしなみ

舞う・点てる・聞く

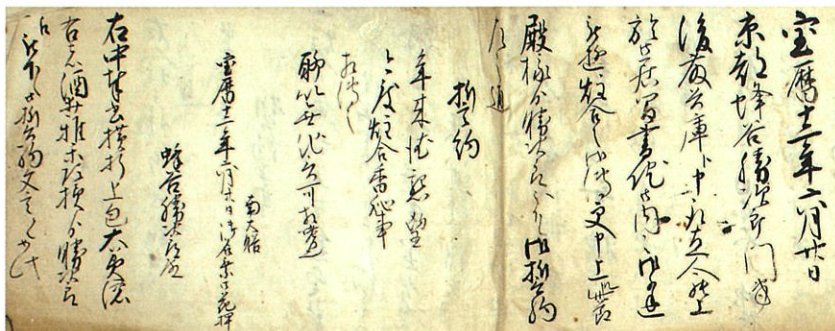
1. 香道具図解 2. 尻張釜「閑事庵」
3. 能面「白露」 4. 紺地寿果実松竹散織能装束
*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料
*障がいをお持ちの方やその介護をされる方（障がい者1人につき1人まで）は無料
*会期中の休館日は、令和4年5月17日（火）、6月21日（火）



盛岡城明細図(御数寄屋と御舞台部分)



茶会記



柱合香閣連覚書



表三組盤

関連企画

1 れきぶん講座

「踊れ、喜べ! -天和3年の饗宴-」

◎講師/千葉一大氏(青山学院大学講師)

◎内容/4代盛岡藩主 南部重信が天和3年(1683)に江戸幕府の老中らに饗応した際の記録から、能楽を中心に紹介します。

◎日時/令和4年6月26日(日)13:30~15:30

◎会場/当館1階 研修室

◎定員/①会場参加:25人、②オンライン参加:30人

*①会場参加は往復はがきまたは応募フォーム、②オンライン参加は応募フォームから申し込みください。*申込締切日:5月30日(月)厳守。*定員を超えた場合は抽選となります。*申込方法の詳細は当館公式HPでご確認ください。



応募フォームはこちら

2 オンラインコンテンツの配信

当館公式YouTube等に当館学芸員が展示解説を行う動画を作成・公開する予定です。

主催/もりおか歴史文化館 後援/盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオ・もりおか、情報紙ゆうゆう

▶ご来館の皆様へご協力のお願い/◎発熱や咳、体調不良の方はご来館をお控えください。○マスクの着用をお願いします。○ご来館の際は受付スタッフの指示にしたがってください。



〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100
https://www.morireki.jp/



もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

江戸時代末期の盛岡藩の記録にこのような記事があります。

諸御稽古御定日

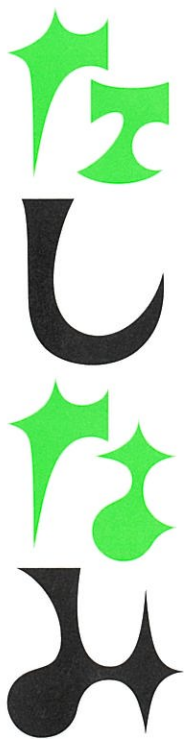
- 二七 御兵学
- 五十 御経学御輪講
- 四九 御射術
- 六ノ日 別段御兵学
- 三ノ日 御謡曲
- 八ノ日 御茶事

これらは、盛岡藩主やその子ども達が行う稽古日と稽古内容を定めたもので、毎月2日と7日は兵学、5日と10日は経学、4日と9日は射術、6・16・26日は特別の兵学、3・13・23日は謡曲、8・18・28日は茶道を稽古すると記されています。この他にも、馬術、書画、能なども稽古していたことが他の記録に見られます。こうしてみると毎日何かしらの稽古をしており、現代の子ども達が学校以外に塾通いや習い事で忙しくしているのと何ら変わりないように感じられます。

なぜ、彼らはこんなにも学問や芸事を学んだのでしょうか。時間やお金にゆとりのある人が趣味としてする素人芸などを「大名芸」や「殿様芸」と表現することがありますが、彼らは趣味としてこれほど様々な学問や芸事を学んでいたのでしょうか。大名は教養として学問や芸事をたしなんだと言われるかもしれませんが、なぜ学び、何を求めて学んでいたのか判然としませんが、多いように思われます。

本展は、彼らが稽古した様々な学問や芸事の一つを見直すことで、なぜ学び、稽古することによって得ようとしていたのかを探っていきます。昨年の和歌・絵画・書に引き続き、今年には能楽・茶道・香道を中心に取り上げ、江戸時代の南部家の学びについてご紹介いたします。

南部家の 舞う・点てる・聞く



会場／もりおか歴史文化館 2階企画展示室

企画展

南部家のたしなみ

— 舞う・点てる・聞く —



◎開館時間／午前9時～午後7時（*入場受付は午後6時30分まで）◎観覧料／一般300円、高校生200円、小・中学生100円、団体（20人以上）は各2割引

F020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
TEL 019-681-2100 <https://www.morioki.jp/>

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 08162-0007

*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料
*障がいをお持ちの方やその介護をされる方（障がい者1人につき1人まで）は無料
*会期中の休館日は、令和4年5月17日（火）、6月21日（火）

令和4年 4 / 20 (水) から 6 / 30 (木)

4代藩主 なんぶしげのぶ

南部重信
[1616-1702]

私が作った能面じゃ。最
辰の能役者がこの面を
「白露」に例えて詠ん
だ和歌が書いてあるぞ。



8代藩主 なんぶとしみ

南部利視
[1708-1752]

俺の先祖、初代盛岡藩主南
部信直公が亡くなって150年
の法要を無事に終えた時、そ
のお祝いに俺はこの面を付
けて舞ったんだぜ。



9代藩主 なんぶとしかつ

南部利雄
[1724-1779]

わが南部家代々のお
宝を大切に保管するこ
とにしました。その甲斐
あってこの面が今に残
されているのです。



山折り

※輪
ゴムを
掛けて
山折り。

✂ キリトリ線

お面
うら側

能面
白露
しらつゆ



✂ キリトリ線

のりしろ ①

のりしろ ②

✂ キリトリ線

作り方

その1

はさみやカッターで、キ
リトリ線に沿って切り
取る。[切り取り後の
パーツ/能面1枚、帯
2枚]

その2

帯の山折りに沿って
折る。

その3

輪ゴム2つを結んでつなげ
る。



その4

帯2枚の山折りに[その3]の輪
ゴムをかけ、のりやホッチキス、テープな
どでとめる。(帯の長さは頭にあわせて調
整してください)

その5

帯の両端を能面ののりしろ①と②に取り付ける。

✂ キリトリ線

お面を
作ってみよう!

目の穴は表の黒目
の位置に合わせて
切り抜いてください。

このお面は原寸サイズです。

✂ キリトリ線

南部家のなしたなみ

舞う・
点てる・
聞く